

# かわらばん

平成二十八年  
新年特大号

## 「一億総活躍社会に」

所長 土師壽三

新年明けましておめでとうございます。平素から、情和園デイサービスセンターをご利用下さいまして有難うございます。申年となりました。この一年が皆様方にとって限りなく良き年でありますよう心からお祈りしております。

## 『健康寿命』

大分県民の平均寿命は全国上位になります。平成二十二年のデータでは、男性80・06才、女性86・91才です。共に80才は超えていますが、女性の方が約7才ほど長寿です。これに対して、健康で生活できているのは、男性69・85才、

女性73・19才まででした。

つまり、男性は約70才まで、女性は73才くらいまで元気ですが、その後、男性は約10年を、女性は約13年間を体の調子が良い状態で生活していることになります。勿体ない気がします。

## 『ライオン』

明治初期頃に活躍したイギリスの思想家トーマスカーライルは、「心の使い方の上手な人は、あたかも百獸の王のライオンの如し。ライオンは事無きときは、黙々として悠容自若たるもの、事あれば直ちに躍起し、変に応じ、機に處し、或いは疾風、或いは悠々、遅速緩急極めて鮮やかに出處進退



## 『一億総活躍社会に』

安倍内閣は、見出しの新語を造語しました。子供からシニアの世代までみんなあたかもライオンのように、颯爽と社会の構成員として、活躍して生きましょうということでしょう。

面白い短歌を見つけました。

「粗相なき老後のために鍛えます一億総括約筋社会」(日経新聞)

思わず笑みが出ますが、一面、真理を突いています。いつまでも元気でいるためには体を鍛える必要があります。そして、こころを強くし、社会に積極的に出て、地域に貢献して参りましょう。

皆様、良いお年を！



する。そして事止めばまた静かなること泰山の如し」と言っています。